

ごみ出しのルールを守りましょう

ごみの出し方が守られていない場合、ごみを収集することができません。正しいごみの出し方を再確認して、ごみの出し方を守りましょう。

1.ごみは決められた袋で出しましょう

可燃ごみ、不燃ごみは必ず児玉郡市共通認定ごみ袋に入れて出してください。

2.決められた場所、日時に出しましょう

ごみ収集所には、「可燃ごみ・不燃ごみ」収集所、「資源ごみ」収集所および「有害ごみ」収集所があります。収集所は地域の方の協力で管理されています。ごみは、お住まいの行政区の決められた収集所へ排出してください。

収集日の朝8時までには収集所に出し、指定日以外には出さないでください。

3.認定ごみ袋に入らないごみは粗大ごみです

粗大ごみは収集所に出せません。自分で直接小山川クリーンセンターへ持ち込むか、リクエスト収集をご利用ください。詳しくは、4月に配布した「家庭から出るごみの出し方」をご覧ください。



違反ごみの例

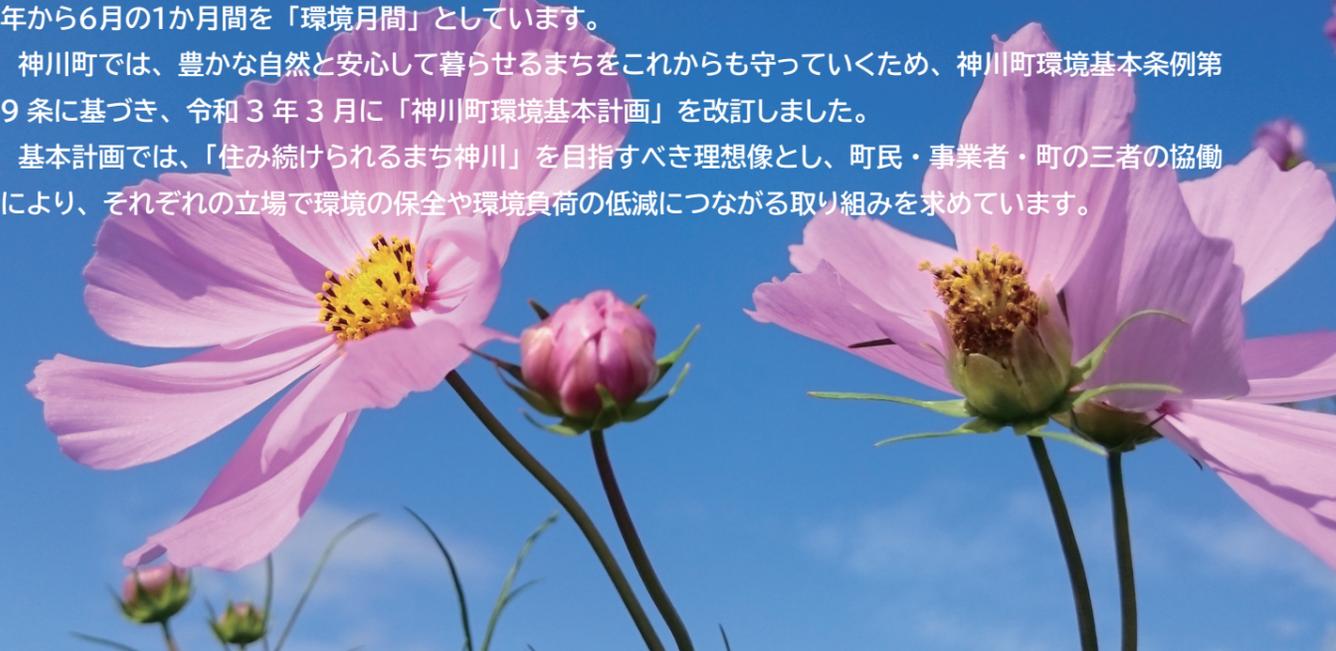
6月は環境月間です

問合せ 防災環境課 環境担当 ☎0495-77-2124 FAX0495-77-3915

6月5日は「環境の日」です。これは1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。日本では環境基本法で同日を環境の日と定めており、平成3年から6月の1か月間を「環境月間」としています。

神川町では、豊かな自然と安心して暮らせるまちをこれからも守っていくため、神川町環境基本条例第9条に基づき、令和3年3月に「神川町環境基本計画」を改訂しました。

基本計画では、「住み続けられるまち神川」を目指すべき理想像とし、町民・事業者・町の三者の協働により、それぞれの立場で環境の保全や環境負荷の低減につながる取り組みを求めています。



一人ひとりのちょっとした取り組みが地球温暖化対策につながります！

地球温暖化対策には、暮らしの中で省エネに意識的に取り組むことが重要です。家電製品の使い方や自動車の運転方法を少し変えるだけでも、温室効果ガスの排出量を減らすことができます。まずは、できることから始めましょう！



エアコン

- ・冷房設定温度を27℃から28℃にする。
 - ・冬の暖房設定温度を21℃から20℃にする。
 - ・フィルターを月1回清掃する。
- 約67.8kgのCO2削減 約3,110円の節約

テレビ

- ・画面の明るさを最大から中間にする。
 - ・視聴時間を1日1時間減らす。
- 約25.8kgのCO2削減 約1,180円の節約

冷蔵庫

- ・物を詰め込み過ぎない。
 - ・設定温度を「強」から「中」にする。
 - ・壁から離して置く。
- 約88.4kgのCO2削減 約4,070円の節約

洗濯機

- ・まとめ洗いをして洗濯の回数を減らす。
- 約3.5kgのCO2削減 約3,980円の節約

お風呂

- ・家族で入る際は間隔を空けずに入浴する。
 - ・シャワーを流す時間を1分短縮する。
- 約116kgのCO2削減 約10,180円の節約

自動車

- ・やさしくアクセルを踏む。
 - ・加減速の少ない運転をする。
 - ・早めにアクセルから足を離す。
 - ・アイドリングストップをする。
- 約344.2kgのCO2削減 約17,790円の節約

出典：経済産業省資源エネルギー庁(家庭の徹底ガイド2017)

全て取り組むと、年間で約645.7kgのCO2削減、約40,310円の節約